令和元年度

学 校 自 己 評 価 表

上田市立第三中学校

学校教育目標	中・長期的目標	総合評価					
○自主性を養う。 ・自らより高い価値を創造しようとする力をつける。 （願う生徒の姿） 自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる生徒	挨拶の行き交う学校に　歌声の響く学校に 清掃に打ち込む学校に　時を守る学校に 学習に集中する学校に　読書に親しむ学校に						
	令和元年度　学校重点目標	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
	①授業のユニバーサルデザイン化を進め、誰もが授業に主体的になるように授業改善に取り組む。 ②道徳教育を充実し、三中をいじめや差別を許さない学校にしていく。 ③三中に地域から学ぶ学習を取り込み、キャリア教育につながる学習を推進する。						

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学校教育	学習指導	学習課題の明確化	本時の学習課題が明確で、生徒が意欲的に学べるものになっているか。 【設定方法、提示方法、提示後の生徒の取組】						
		言語活動の充実	授業の中で話し合う場面（情報交換）を取り入れた授業を行っているか。						
		分かる授業、できる授業づくり	授業で視覚化、具体化、肯定化を心がけ、教師が各自の課題をもって授業改善に取り組むことができたか。						
		個に応じた学習支援	「JIGAKU」や3年英語コース別少人数学習を通して、個に応じた補充や発展の指導で個々への支援ができたか。						
		家庭学習の定着	「授業と家庭学習のつながり」に視点をおいた課題を与え、自分自身で家庭学習の質を高めていけるよう継続的に指導できたか。						
	生活・生徒指導	基本的生活習慣の確立	生徒の基本的な生活習慣や健康を培う指導ができたか。 【元気アップの取組、遅刻への対応、家庭との連携状況】						
		認め合い、支え合える集団づくり	道徳や人権学習を通して互いに認め合い、支え合える人間関係を育てる指導に取り組めたか。						
		不登校傾向生への支援・相談室の支援	一人一人の生徒の実態を把握し、チーム支援を進めることができたか。 【支援体制の明確化、支援会議の定例化】						
		安全で安心できる学校	生徒が安全で安心して生活できる学校づくりに取り組めているか。 【生徒の声を吸い上げる体制の充実】						
		相談活動の充実	生徒にとって相談しやすい環境を整えられたか。						
		生徒会活動・学年活動の充実	生徒が前面に出た活動につながるような支援ができたか。						
		気持ちのよい挨拶	教師が率先して挨拶し、生徒が気持ちのよい挨拶を交わしあうことができるよう取り組むことができたか。						
		清掃・環境整美への取り組み	身支度を整え、無言清掃に取り組み、校舎内・教室内の環境を整えることができる指導ができたか。						
学校運営	保護者・地域との連携	学校開放日・体験入学等の実施	年4回の学校開放日や体験授業（新入生）等を通して、本校への理解や関心を高めてもらうことができたか。						
		情報の発信	学校だよりや学年学級だより、絆メール等を通して情報提供し本校の取り組みに関心を高めてもらうことができたか。						
		地域との連携推進	地域と連携し、学習活動を工夫することができたか。 三中サポーターズの組織を積極的に活用できたか。						